

和太鼓サウンド「夢の森」 2005



毎年、夏の終わりの野外コンサートとして開催している「和太鼓サウンド夢の森2005」が今年で8回目を迎え、8月27日に甲賀市鹿深夢の森で盛大に開催されました。

今年には合併後初めての「和太鼓サウンド夢の森」ということで市内はもとより県内外から2000人を超える観客が訪れ、鹿深夢の森がいっぱいになりました。

今年も3部制で開催し、第1部の子供和太鼓フェスティバルでは地元の「甲賀忍玉太鼓団」のオープニングから始まり、三重県伊賀市の「青山子供太鼓」、和歌山県岩出町の「子ども和太鼓集団和響」、そして「子ども100人太鼓」と元気がいっぱいの演奏が繰り広げられました。また、特別出演として甲賀市水口の「水口囃子どんとひぶの会」の皆さんが子ども100人太鼓に出演し会場を盛り上げました。

第2部の大人の部では大阪府河内長野市の「和太鼓響」、三重県伊賀市の「青山太鼓保存会」、大阪府能勢町の「能勢太鼓 絆」、三重県鶴殿村の「熊野水軍太

鼓」、和歌山県田辺市の「なかへち清姫太鼓」、そして地元の「小佐治すいりよう太鼓」の6チームが特徴ある力強い演奏を披露しました。

第3部はゲストの「倭太鼓 飛龍」と迫力満点の「100人太鼓」でフィナーレを飾りました。ゲストの「倭太鼓 飛龍」は関西を中心に国内外で活動しており、和太鼓に横笛・津軽三味線といった日本を代表する伝統的な楽器を加え約1時間にわたり心に残る演奏を会場に響かせ、客席からは惜しみない拍手が送られていました。

同時開催

びわ湖まつり びわ湖ヨシのまつり

2005

「びわ湖ヨシのまつり」は県内8会場と同時に開催され、甲賀地域では鹿深夢の森で開催されました。長さ約5m太さ約2mの巨大たいまつは会場に2基設置され、午後8時に一齐に点火されました。燃え上がったたいまつは約30分間夢の森を照らし続けました。



子ども和太鼓交流会

第1部の子どもの部(子ども和太鼓フェスティバル)の参加チームは前日から宿泊し合同練習と交流会を行いました。

交流会では宮木教育長の激励の言葉の後、本番に向けて最後の練習を行うとともに、交流会でお互い交流を深めました。第1部の最後に行った子ども100人太鼓「夢童～ゆめわらべ～」は5月から月1回集まって練習を行っており、和太鼓を通じたすばらしい交流につながりました。



▲ みんなで力を合わせて頑張った「子ども100人太鼓」